

授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業計画

2024年4月1日

2024年度入学生用の学則別表に定める教育課程は別添1のとおり。別表1は卒業単位、別表2は幼稚園教諭2種免許状取得のための必要単位、別表3は保育士資格取得のための必要単位を表している。

1年通年

キャリア教育、保育の環境（音楽表現）、器楽（基礎）、保育実習指導Ⅰ

1年前期

ソルフェージュ、障害者スポーツ、海外幼児教育短期留学、体育講義、
体育実技、英語コミュニケーションⅠ、基礎造形、保育の環境（言語表現）、社会福祉、
社会的養護Ⅰ、教育課程と教育方法、保育・教職論、乳児保育Ⅰ、障害児保育Ⅰ、
幼児理解、発達の心理学、子どもの保健、子どもの食と栄養、

1年後期

法学（日本国憲法）、心理学、公務員試験対策講座、英語コミュニケーションⅡ、
情報機器操作入門、保育の環境（造形表現）、保育の環境（身体表現）、教育原理、
幼児と健康、幼児と言葉、幼児と表現、人間関係指導法、
保育教材演習（エプロンシアター）、乳児保育Ⅱ、子どもの健康と安全、
障害児保育Ⅱ、子ども家庭支援の心理学、子どもの健康と運動、保育実習Ⅰ（保育所）

1年後期～2年後期

教育実習

2年通年

声楽、器楽（応用）、ゼミナール

2年前期

海外幼児教育短期留学、英語コミュニケーションⅡ、保育原理、子ども家庭福祉、
特別支援の理解と方法、保育の計画と評価、幼児と環境、健康指導法、言葉指導法、
表現活動指導法（リズム）、器楽合奏、表現活動指導法（創作活動）Ⅰ、
保育教材演習（紙芝居・絵本）、子どもの理解と援助、保育実習Ⅰ（施設）、
保育実習Ⅱ、保育実習指導Ⅱ、保育実習Ⅲ、保育実習指導Ⅲ

2年後期

情報機器操作応用、幼児体育、子ども家庭支援論、保育内容総論、環境指導法
表現活動指導法（創作活動）Ⅱ、社会的養護Ⅱ、子育て支援、教育相談論、

別添1

別表1 卒業単位

科目区分	授業科目の名称	単位	卒業必要単位		備考	
			必修	選択		
教養教育科目	教養科目	キャリア教育	2	2		
		法学(日本国憲法)	2		2	
		心理学	2		2	
		公務員試験対策講座	1		1	
		ソルフェージュ	1		1	
		障害者スポーツ	1		1	
		海外幼児教育短期留学	1		1	
	体育	体育講義	1	1		
		体育実技	1	1		
	語学	英語コミュニケーションⅠ	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ	1	1		
	情報	情報機器操作入門	1		1	
		情報機器操作応用	1		1	
	(小計13科目)	16	6	10	必修科目6単位及び 選択科目2単位以上を 修得すること。	
専門教育科目	基礎技能科目	保育の環境(音楽表現)	1	1		
		器楽(基礎)	1	1		
		声楽	1			1
		器楽(応用)	1			1
		保育の環境(造形表現)	1	1		
		基礎造形	1	1		
		保育の環境(身体表現)	1	1		
		幼児体育	1	1		
		保育の環境(言語表現)	1	1		
		(小計9科目)	9	7		2
	基礎理論科目	教育原理	2	2		
		保育原理	2	2		
		子ども家庭福祉	2		2	
		社会福祉	2		2	
		子ども家庭支援論	2		2	
		社会的養護Ⅰ	2		2	
		保育・教職論	2		2	
		特別支援の理解と方法	1	1		
		(小計8科目)	15	5	10	
	保育の内容・方法	保育の計画と評価	2		2	
		保育内容総論	1	1		
		幼児と健康	1	1		
		幼児と環境	1	1		
幼児と言葉		1	1			
幼児と表現		1	1			
健康指導法		1	1			
人間関係指導法		1	1			
環境指導法		1	1			
言葉指導法	1	1				
表現活動指導法(リミック)	1	1				

専門教育科目	保育の内容・方法	器楽合奏	1		1	
		表現活動指導法(創作活動)Ⅰ	1		1	
		表現活動指導法(創作活動)Ⅱ	1		1	
		保育教材演習(エプロンシアター)	1		1	
		保育教材演習(紙芝居・絵本)	1		1	
		教育課程と教育方法	1	1		
		社会的養護Ⅱ	1		1	
		子育て支援	1		1	
		乳児保育Ⅰ	2		2	
		乳児保育Ⅱ	1		1	
		子どもの健康と安全	1		1	
		障害児保育Ⅰ	1		1	
		障害児保育Ⅱ	1		1	
		幼児理解	2	2		
		(小計25科目)	28	13	15	
	保育の対象・理解	発達心理学	2	2		
		子ども家庭支援の心理学	2		2	
		子どもの理解と援助	1		1	
		教育相談論	2		2	
		子どもの保健	2		2	
		子どもの健康と運動	1		1	
		子どもの食と栄養	2		2	
		(小計7科目)	12	2	10	
	実践保育教育	保育教育実践演習	2	2		
		(小計1科目)	2	2		
	教育・保育実習	教育実習	5		5	
		保育実習Ⅰ(保育所)	2		2	
		保育実習Ⅰ(施設)	2		2	
		保育実習指導Ⅰ	2		2	
		保育実習Ⅱ	2		2	
		保育実習指導Ⅱ	1		1	
		保育実習Ⅲ	2		2	
保育実習指導Ⅲ		1		1		
(小計8科目)		17		17		
ゼミナール	ゼミナール	2		2		
	(小計1科目)	2		2		
	計		35	66	必修科目35単位以上、選択科目31単位以上を修得すること。	
	卒業必要単位		66			

別表2 教職課程 幼稚園教諭2種免許状

免許法施行規則に定める 科目区分等		授業科目の名称	単位	幼稚園教諭2種 取得単位		備考
				必修	選択	
領域及び保育 内容の指導法に 関する科目	領域に関する専門的事項	幼児と健康	1	1		
		幼児と環境	1	1		
		幼児と言葉	1	1		
		幼児と表現	1	1		
	保育内容の指導法(情報機器及び教材の 活用を含む。)	健康指導法	1	1		
		人間関係指導法	1	1		
		環境指導法	1	1		
		言葉指導法	1	1		
		表現活動指導法(リズム)	1	1		
		表現活動指導法(創作活動)Ⅰ	1	1		
		表現活動指導法(創作活動)Ⅱ	1	1		
		保育内容総論	1	1		
		(小計12科目)	12	12		
教育の基礎的理 解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	2		
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	保育・教職論	2	2		
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事 項(学校と地域との連携及び学校安全への対 応を含む。)	(教育原理)				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習 の過程	発達の心理学	2	2		
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒 に対する理解	特別支援の理解と方法	1	1		
			(小計4科目)	7	7	
道徳、総合的な 学習の時間等の 指導法及び生徒 指導、教育相談 等に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュ ラム・マネジメントを含む。)	教育課程と教育方法	1	1		
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の 活用を含む。)	幼児理解	2	2		
	教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を 含む。)の理論及び方法	教育相談論	2	2		
			(小計3科目)	5	5	
教育実践に関す る科目	教育実習	教育実習	5	5		
	教職実践演習	保育教育実践演習	2	2		
			(小計2科目)	7	7	
大学が独自に設定する科目		保育原理	2	2		
		(小計1科目)	2	2		
教育職員免許法施行規則 第66条の6に定める教科		法学(日本国憲法)	2	2		
		体育講義	1	1		
		体育実技	1	1		
		英語コミュニケーションⅠ	1	1		
		英語コミュニケーションⅡ	1	1		
		情報機器操作入門	1	1		
		情報機器操作応用	1	1		
				(小計7科目)	8	8
その他の科目		保育の環境(音楽表現)	1	1		
		器楽(基礎)	1	1		
		声楽	1	1	1	どちらか1単位を修得 すること。
		器楽(応用)	1	1		
		保育の環境(造形表現)	1	1		
		基礎造形	1	1		
		保育の環境(身体表現)	1	1		
		幼児体育	1	1		
		保育の環境(言語表現)	1	1		
		子どもの健康と運動	1	1	1	
		器楽合奏	1	1	1	
		保育教材演習(エプロンシアター)	1	1	1	
		保育教材演習(紙芝居・絵本)	1	1	1	
		小計	13	8	5	この他卒業必修科目を 修得すること。
幼稚園教諭2種免許状取得必要単位			62			

別表3 教職課程 保育士資格

告示による 教科目の 種別	系列	教科目	科目名	授業形態	告示による 設置 単位数	本学開設 単位数	必修	選択	時間数	備考
教養科目		その他	キャリア教育	講義	6以上	2		2	30	必修科目4単位及び 選択科目4単位以上 を修得すること。
			法学(日本国憲法)	講義		2		2	30	
			心理学	講義		2		2	30	
			障害者スポーツ	演習		1		1	30	
			海外幼児教育短期留学	演習		1		1	30	
		体育	体育講義	講義	1	1	1	15		
			体育実技	実技	1	1	1	30		
		外国語	英語コミュニケーションⅠ	演習	2以上	1	1	30		
			英語コミュニケーションⅡ	演習		1	1	30		
		(小計9科目)					10以上	12	4	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	保育原理	講義	2	2	2	30		
		教育原理	教育原理	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	講義	2	2	2	30		
		社会福祉	社会福祉	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	講義	2	2	2	30		
		社会的養護Ⅰ	社会的養護Ⅰ	講義	2	2	2	30		
		保育者論	保育・教職論	講義	2	2	2	30		
		(小計7科目)					14	14	14	-
	保育の対象の理解に関する科目	保育の心理学	発達の心理学	講義	2	2	2	30		
		子ども家庭支援の心理学	子ども家庭支援の心理学	講義	2	2	2	30		
		子どもの理解と援助	子どもの理解と援助	演習	1	1	1	30		
		子どもの保健	子どもの保健	講義	2	2	2	30		
		子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	演習	2	2	2	60		
		(小計5科目)					9	9	9	-
	保育の内容・方法に関する科目	保育の計画と評価	保育の計画と評価	講義	2	2	2	30		
		保育内容総論	保育内容総論	演習	1	1	1	30		
		保育内容演習	健康指導法	演習	5	1	1	30		
			人間関係指導法	演習		1	1	30		
			環境指導法	演習		1	1	30		
			言葉指導法	演習		1	1	30		
			表現活動指導法(リズム)	演習		1	1	30		
		保育内容の理解と方法	保育の環境(音楽表現)	演習	4	1	1	30		
			保育の環境(造形表現)	演習		1	1	30		
			保育の環境(身体表現)	演習		1	1	30		
			保育の環境(言語表現)	演習		1	1	30		
		乳児保育Ⅰ	乳児保育Ⅰ	講義	2	2	2	30		
		乳児保育Ⅱ	乳児保育Ⅱ	演習	1	1	1	30		
子どもの健康と安全		子どもの健康と安全	演習	2	1	1	30			
		障害児保育	障害児保育Ⅰ		1	1	30			
		障害児保育Ⅱ	演習	1	1	30				
社会的養護Ⅱ		社会的養護Ⅱ	演習	1	1	1	30			
子育て支援		子育て支援	演習	1	1	1	30			
小計(18科目)					20	20	20	-		
保育実習	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅰ(保育所)	実習	4	2	2	80			
		保育実習Ⅰ(施設)	実習		2	2	80			
	保育実習指導Ⅰ	保育実習指導Ⅰ	演習	2	2	2	60			
	小計(3科目)					6	6	6	-	
総合演習	保育実践演習	保育教育実践演習	演習	2	2	2	60			
	小計(1科目)					2	2	2	-	
必修科目 計					51	63	55	-		

選択必修科目	保育の本質・目的に関する科目	基礎造形	演習	15以上	1		1	30	「保育に関する科目」、「保育実習ⅡまたはⅢ」及び「保育実習指導ⅡまたはⅢ」を合わせて、9単位以上修得すること。				
		幼児体育	演習		1		1	30					
		ソルフェージュ	演習		1		1	30					
		ゼミナール	演習		2		2	60					
	保育の対象の理解に関する科目	幼児理解	講義		2		2	30					
		保育の内容・方法に関する科目	幼児と健康		演習	1		1		30			
			幼児と環境		演習	1		1		30			
			幼児と言葉		演習	1		1		30			
			幼児と表現		演習	1		1		30			
			器楽(基礎)		演習	1		1		30			
			声楽		演習	1		1		30			
			器楽(応用)		演習	1		1		30			
			情報機器操作入門		演習	1		1		30			
			情報機器操作応用		演習	1		1		30			
			子どもの健康と運動		演習	1		1		30			
			器楽合奏		演習	1		1		30			
			表現活動指導法(創作活動)Ⅰ		演習	1		1		30			
			表現活動指導法(創作活動)Ⅱ		演習	1		1		30			
			保育実習		保育実習ⅡまたはⅢ	保育実習Ⅱ	実習	2		2	2		80
						保育実習Ⅲ	実習			2			
保育実習指導ⅡまたはⅢ	保育実習指導Ⅱ			演習	1	1	1		30				
	保育実習指導Ⅲ	演習		1									
選択必修科目 計				18以上	26	3	20	-	この他卒業必修科目を修得すること。				
				保育士取得必要単位		70		-					